

令和7年度 学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業（ユニバーサル公演事業）
出演希望調書 No.1（共通）

オレンジ色

入力必須項目です。

みどり色

選択必須項目です。

制作団体名	特定非営利活動法人劇場創造ネットワーク
公演団体名	座・高円寺（杉並区立杉並芸術会館）

分野・種目

※応募する企画の主たる分野・種目を1つ選択してください。

分野・種目については、募集要領4ページを御参照ください。

分野	種目
演劇	児童劇・演劇・ミュージカル

取り組み（該当する取り組みに○を付してください。）

該当	取り組み
<input type="radio"/>	①障がいのある芸術家が活躍する取り組み
<input checked="" type="radio"/>	②字幕や音声ガイダンス等を設置するだけでなく、障がいのある子供たちも主体的に芸術鑑賞・体験ができるよう工夫された取り組み

応募する取り組みが①である場合、芸術家が抱える障がいの種類

出演者の1名が聴覚障がい者（ろう者）

※採択を受けた場合、実施へ向けた調整に当たり、参考とさせていただきます。

応募する区分（該当する区分に○を付してください。）

該当	区分
<input type="radio"/>	◀D区分▶ 公演を中心とする企画
<input checked="" type="radio"/>	◀E区分▶ ワークショップを中心とする企画 ※ ワークショップの一環として実演を披露するものを含みます。

実施可能期間 ※原則として令和7年6月2日（月）～令和8年1月30日（金）まで

実施可能期間	×	全期間：令和7年6月2日 ～ 令和8年1月30日 ※夏休み、年末年始を除く					
		令和7年9月3日	～	令和7年9月19日	令和7年10月14日	～	令和7年10月31日
			～			～	
連日公演の可否		可	←選択してください。				

実施可能地域 ※実施可能な地域名の前に○を付してください。（複数選択可）

該当	地域	都道府県	都道府県を限定される場合はこちらに御入力ください。
○	限定なし		
	北海道	北海道	
	東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	
	南関東	埼玉、千葉、東京、神奈川	
	北関東・甲信	茨城、栃木、群馬、山梨、長野	
	北陸	新潟、富山、石川、福井	
	東海	岐阜、静岡、愛知、三重	
	近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	
	中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	
	四国	徳島、香川、愛媛、高知	
	九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島	
	沖縄	沖縄	

団体の概要

【制作団体について】

ふりがな	とくていひえいりかつどうほうじん げきじょうそうぞうねっとわーく		
制作団体名	特定非営利活動法人劇場創造ネットワーク		
代表者職/氏名	理事長/牧野望		
制作団体所在地	〒 166-0002		
	東京都杉並区高円寺北2-1-2		
制作団体代表電話番号	03-3223-7500		
制作団体設立年月	平成17	年	7 月
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	理事長：牧野望/副理事長：鈴木聡、高宮水木/他理事4名	団体構成員：10名 主な構成員：永井愛、渡辺えり子、横内謙介	
事務体制：事務（制作専任担当者の有無）		他の業務と兼任	
Webサイト等URL	https://za-koenji.jp/		
本事業担当者名	和泉将朗、石原直子	本件連絡先：電話番号	03-3223-7500
メールアドレス	n.ishihara@theatre-koenji.jp		
経理処理等の監査担当の有無		有	
経理責任者名	千葉美香、世良由里子		

【公演団体について】

ふりがな	ぎ・こうえんじ（すぎなみくりつすぎなみげいじゅつかいかん）
公演団体名	座・高円寺（杉並区立杉並芸術会館）
代表者職／氏名	芸術監督／シライケイタ
Webサイト等URL	https://za-koenji.jp/

特別支援学校等における活動実績や障がいを持った芸術家の活動を拡げる公演等の活動実績

●特別支援学校での活動として、団体制作の演劇公演『ピン・ポン』の体育館上演及びワークショップの実績があります。

『ピン・ポン』特別支援学校等公演実績 全20校

（文化芸術による子供育成推進事業-巡回公演事業-/ユニバーサル公演事業を含む活動）

平成24年度 愛知県立安城養護学校、静岡県立浜名特別支援学校、静岡県立浜松聴覚特別支援学校

平成25年度 福島県立大笹生養護学校

平成26年度 福井県立南越特別支援学校、京都府立舞鶴支援学校北吸分校、京都府立八幡支援学校、

平成27年度 茨城県立霞ヶ浦聾小学校、茨城県立下妻特別支援学校

平成28年度 山口県立山口総合支援学校、広島県立呉特別支援学校、広島県立尾道特別支援学校

平成29年度 鹿児島県立鹿屋養護学校

平成30年度 大阪府立光陽支援学校（ワークショップのみ）

令和元年度 富山県立にいかわ総合支援学校、京都府立丹波支援学校

令和4年度 京都市立京都北支援学校、富山県立富山総合支援学校

令和6年度（予定） 佐賀県立中原特別支援学校、宮崎県立日南くろしお支援学校

※上記の学校以外でも支援級を持つ小中学校にて10年間上演。

※公演やワークショップ以外の時間でも、子供たちとアーティストが交流しながら給食を食べる、清掃を共に行う、休み時間にお話をしたりゲームをする等、特別支援学校の児童や生徒と関係を築いていきました。親しみのあるアーティストが公演を行うことで、より深く集中した鑑賞に繋がりました。

●特別支援学校の先生の感想より

「さまざまな障害の状態により長時間座って演劇鑑賞することが困難かと思われる多くの児童生徒が、1時間のパフォーマンスを、興味関心をもって見続けていたことが、全てを物語っていると思います。無言劇であることから、子ども達がお話の流れを感じられずに、次第に子ども達の関心が失われていくかもしれないという心配は杞憂に終わりました。音楽や効果音と役者さんの動きのみによって登場人物の意志の疎通の様子等が表現され物語が進んでいく一方で、子ども達は舞台上で何が起きているのかを集中して見ていました。関心を持って、しかも考えて、結果的に楽しんでいるというすばらしい鑑賞活動になったと思います。」

「言葉に頼らず、音楽や身体表現で内容が感じられるもので、生徒の反応が非常によかった。さらに、事前のワークショップを経験した生徒は、歌や音楽に事前にふれているため、公演当日も歌ったり、身体を揺らしたりと非常に良い鑑賞態度であった。」

「学校の式典では30分と集中がもたず、半数の子供たちが体育館外に出てしまいます。そんな子たちが『ピン・ポン』は60分間最後まで観ることが出来ました。」

●団体におけるバリアフリー関連の活動として

・令和6年8月より劇場主催公演『夏の夜の夢』『小さな王子さま』にて、聴覚障がいを持った方への鑑賞サポートとして、1人1台の字幕タブレットと台本の無料貸出を行う。9月現在のべ60名の利用有。

・劇場自主事業にて小学生を対象にした手話ワークショップを複数回実施。

・障がい児保育園の園児に対して劇場探検ツアーの実施。

・視覚、聴覚など障がいを持った方への観劇サポート研修や、盲導犬の受け入れ研修の実施等。

令和7年度 学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業（ユニバーサル公演事業）
 出演希望調書 No.2（D区分）

オレンジ色

入力必須項目です。

みどり色

選択必須項目です。

制作団体名	特定非営利活動法人劇場創造ネットワーク					
企画名	ろう者と聴者がつくる『夏の夜の夢』～日本手話と日本語の劇～					
主な対象学年 <small>※複数選択は可能ですが企画内容と趣旨が異ならないようお願いいたします。</small>	<input type="checkbox"/>	小学校：低学年	<input type="checkbox"/>	小学校：中学年	<input type="checkbox"/>	小学校：高学年
	<input type="checkbox"/>	中学校・中等教育学校（前期課程）				
	<input type="checkbox"/>	特別支援：小学部	<input type="checkbox"/>	特別支援：中学部	<input type="checkbox"/>	特別支援：高等部
児童・生徒の鑑賞・体験可能人数の目安			1回的人数	回数		
ワークショップ	※3回まで		50人	2		
本公演	※1校1回まで		350人	まで対応可		
企画の動画等の資料			PW			
URL						

本公演について

主な演目	『夏の夜の夢』	
原作／作曲	原作：ウィリアム・シェイクスピア	
脚本	岩崎う大（劇団かもめんたる）	
演出／振付等	演出：シライケイタ	
公演時間 (分)	著作権	<input checked="" type="checkbox"/> 制作団体が所有
		<input type="checkbox"/> 制作団体以外が所有する事項が含まれる
65分		(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無
演目概要	<p>シェイクスピアの喜劇をミュージカル仕立てにし、台詞も現代風にアレンジして小中学生にも親しみやすい劇にしました。俳優のうち1人は日本手話を、6人は日本語を使います。この劇を観た子供たちは、扱う言葉で区別するという偏見から自由になり、ろう者と聴者が共に生きる世界を感じてもらえる内容になっています。</p> <p>【あらすじ】今からずっと昔のアテネの町、父親が決めた相手との結婚を拒むハーミアは、恋人のライサンダーと共に森に逃げ出します。森では妖精王と女王がケンカの真っ最中。そこに、いたずら妖精のパックが恋の薬を使って大騒動を起こします。ハーミアの親友とその片思い相手、劇の稽古をする職人たちも巻き込んで、てんやわんやの一夜が過ぎますが、朝には大団円を迎えます。最後にパックは、観客の子供たちに演劇の魔法をかけて去ります。</p>	
		
	<p>【上演歴】令和6年8月～9月（19ステージ） ※中学生以下無料で上演 ※内13ステージは東京都杉並区の小学校22校が授業の一環で観劇</p>	

公演従事予定者の編成 (1公演あたり)	出演者：7名／舞台監督：1名／舞台スタッフ：3名／照明：2名／音響：1名／手話通訳：1名／ドライバー：1名／制作：1名 (合計17名)					
公演に当たり必要な会場条件	・舞台の設置場所	教室 ○ 体育館				
	・舞台に必要な広さ	9m×5m程度				
	・電源容量（主幹ブレーカー容量）	100 A				
	・暗転の要否	○ 要	不要			
	・その他	体育館にギャラリーがあると望ましい。				
会場設営の所要時間 (タイムスケジュール)の目安	前日仕込み	無	会場設営の所要時間		5.5	時間程度
	到着	仕込み (開始・終了)	本公演 (開始・終了)	内休憩	撤去 (開始・終了)	退出
	7:50	8:00 13:00	13:30 14:40	適宜	15:00 17:30	17:40
	午前公演ご希望の場合は前日仕込を行います。 年度初演の学校では安全管理の都合上、午後公演の場合も前日仕込を行います。					
派遣について	移動方法の制約等	特になし				
	運搬規模	4tトラック1台				

ワークショップについて

内容

劇中で使う手話を体験しつつ、チームに分かれてお芝居作りに挑戦してもらいます。

1. 最初に出演者が自己紹介のパフォーマンスと作品紹介を行い、子供たちの興味を掻き立て世界観を伝えます。
2. 出演者とコミュニケーションを取りながら、手話を使った簡単なゲームを行い気持ちをほぐしていきます。
3. チームに分かれて手話とジェスチャーを使ったお芝居作りに挑戦してもらいます。こちらが指定した手話を取り入れてもらいつつ、小さな動きや表情の変化で相手に伝えられることを知ってもらいます。
4. 最後に全体の感想を言い合い振り返りを行います。

※内容は事前に先生とご相談のうえ、参加人数、学年、子供たちの特性に合わせて調整します。

※参加人数によっては複数の学年と一緒にいきます。



体制

主指導者（出演者）：1名

補助（出演者・手話通訳・スタッフを含む）：5名

目的とする効果

・手話を実践しコミュニケーションに必要な「相手への思いやり」を経験をもって感じてもらいます。伝える技術や知識も大切ですが、それ以上に他者の考えを尊重し、尊敬し合うことが重要だと学んでもらいます。

・演劇表現は「自由に感じて良い」「間違った表現はない」ことを伝えます。チームに分かれての発表では、勇気を出して表現することの面白さと、伝えることの難しさを感じてもらいます。また、多人数で行う演技経験は学校生活のなかの貴重な思い出になり、集団の結束力も強まる効果があります。

・ろう者を含めた出演者たちが子供たちとコミュニケーションを取り、近くで接することで親しみを持ってもらいます。本公演ではワークショップ経験を思い出してもらいますので、集中力を持った豊かな鑑賞に繋がります。

企画全体について

当ユニバーサル公演事業を実施されるにあたり重点を置くポイントや工夫、対応について御入力ください。

企画のねらい

- ・この演劇は元々は「ろう者」に着目して企画したものではありませんでした。俳優オーディションの段階で、最も魅力的だった応募者がろう者だったので、結果として聴者とろう者が共同で演劇作りを行うことになったのです。障がい者を特別に扱って区別するのではなく、どのように共に演劇が作れるかを出演者とスタッフ間で話し、学び合ったことを作品に盛り込みました。鑑賞した子供たちには、演劇の力で生きる勇気と喜びを感じてもらい、言葉が「見える」ことの素晴らしさ、障がいの有無に関わらず他者を認め合うことの尊さを知ってほしいです。
- ・世界でもっとも上演され、将来的にも芸術家たちに愛され続けるシェイクスピア作品は、普遍的な人間愛が描かれており、子供たちでも充分本質を理解して感動することが出来ます。この鑑賞をきっかけに演劇への関心と視野を広げ、感性豊かな将来の創造者、鑑賞者の育成に繋がります。

特別支援学校等での実施における工夫等

- ・マイクを使う事でハッキリとセリフや音楽を届けます。視覚的にも明るく、音楽やダンスもふんだんに盛り込み楽しめますので、特別支援学校においても内容を変えずに実施することができますが、学校の要望を聞き出来る範囲で反映させます。
- ・俳優が舞台から客席にいく場面では、移動が難しい子供たちの近くまで行ってお芝居に参加できる工夫を行います。
- ・過去上演を行った特別支援学校の先生方に様々なアドバイスをいただきました。学校によって会場の特性も、子供たちの抱えている障がいも違いますが、十分なヒアリングの上、状況に合わせて演出を調整し、最良のワークショップと舞台を作ります。

取り組み②で応募する場合、特に重点的に取り組んできた課題（障がいの種類等）

協力・連携機関及び団体内における専門員の配置等

- ・手話通訳者を1名配置。
- ・「サインアートプロジェクト.アジア」との連携による手話講習、障がいを持った方の観劇サポート、受付誘導のシミュレーションを実施。
- ・2024年度「クリエイティブ・ウェルビーイング・トーキョー」のプロジェクトに参加。

【令和7年度学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業－ユニバーサル公演－実施条件等確認書(No.1)】

ID*	UNI7_10	企画名	ろう者と聴者がつくる『夏の夜の夢』～日本手話と日本語の劇～		
制作団体名	特定非営利活動法人劇場創造ネットワーク		公演団体名	座・高円寺(杉並区立杉並芸術会館)	

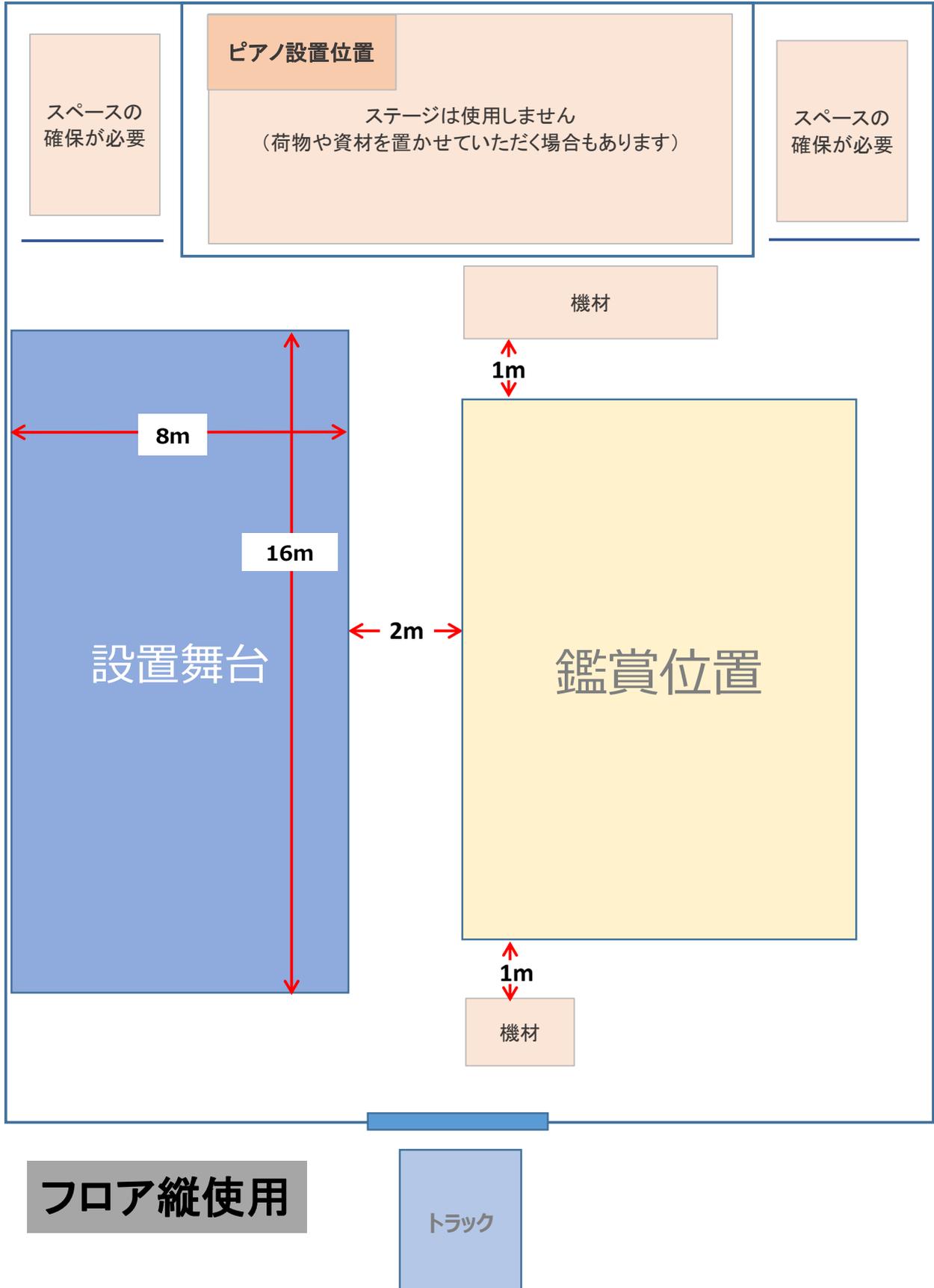
① 会場条件等についての確認

項目	必要条件等					応相談		
控室について	必要数*	1室	条件	17名が昼食をとることが出来る、体育館に近い部屋を希望(体育館内の部屋は基本的に不可)		可		
前日仕込みについて*	なし	補足	年度の初演の学校では安全確認のため前日仕込希望		可			
搬入について	来校する車両の大きさ台数*		4tトラック	1台		不可		
	上記車両について「応相談可」の場合、内容詳細					/		
	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ		4tトラック			不可		
	搬入車両の横づけの要否*		要			可		
	横づけができない場合の搬入可能距離*		10m以内			可		
	搬入経路の最低条件		特になし			-		
	理由					/		
	設置階の制限*		2階以上不可			不可		
	搬入間口について 単位:メートル	幅	1.8m	高さ	1.8m	不可		
会場設営について	舞台設置場所*		フロア			不可		
	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル	幅	16m	奥行	8m	高さ	6m	可
	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保*		要			不可	
		舞台袖スペースの条件*		両袖に待機スペースが取れる状態			不可	
		緞帳*	不要	バトン*	不要		-	
	遮光(暗幕等)の要否*		要	理由	照明効果を高めるため		可	
	ピアノの調律・移動の要否 (調律費・移動費は経費対象外です)	指定位置へのピアノの移動*	要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			可	
		ピアノの事前調律*	不要			-		
	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況*	格納されていれば可			可		
	公演に必要な電源容量		100A	※主幹電源の必要容量			可	
	その他特記事項					応相談		
ギャラリー(2F)のある体育館を希望します。					可			
会場の電力状況により、別棟から電源を引き回す場合があります。					可			
鑑賞では客席に椅子を用意してもらおう場合があります。					可			
夏季期間に本公演を行う場合は、児童・生徒の安全のために、冷房設備のある学校を希望いたします。					可			

②会場図面(表記単位：メートル)

搬入間口について	幅	1.8	高さ	1.8
搬入車両の横づけの要否	要			
横づけができない場合の搬入可能距離	10m以内			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。



②会場図面(表記単位：メートル)

搬入間口について	幅	1.8m	高さ	1.8m
搬入車両の横づけの可否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		10m以内		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

